資料4-1

**大阪府外来医療計画（骨子案）**

**１　二次医療圏内の外来医療体制の現状と課題**

1. 外来医療体制（全般）

（１）外来医療施設数

　　・医療機関の設置状況

　　　　外来施設数、かかりつけ医療機関数（小児）、

外来診療における診療所及び病院の実施割合

・診療科別の設置状

・開設・廃止等施設数

（２）診療所に従事する医師

・性年齢別の医師の従事状況

・後継者の有無

・外来医師偏在指標

（３）患者の受け入れ状況

・外来患者延数

・時間外等外来患者延数

・診療科別×市町村別

（４）病院・診療所・介護施設との連携

・連携医療機関数

1. 初期救急医療体制

（１）初期救急医療体制の現状

　・休日夜間急患センターの設置状況

・夜間及び休日に開院している医療機関の状況

　　時間外等外来施設数

　　初期救急における診療所及び病院の実施割合

（２）初期救急の在宅当番医の状況

1. 在宅医療（グループ診療）提供体制
2. 在宅医療（訪問診療、往診）に関する状況

・在宅患者訪問診療患者延数

・在宅患者訪問診療実施施設数

・在宅医療における診療所及び病院の実施割合

（２）在宅医療におけるグループ診療に関する状況

1. その他（公衆衛生活動等）
2. 公衆衛生活動（産業医、学校医、予防接種等）の実施状況
3. 公衆衛生活動を実施する上での課題

・公衆衛生活動の負担感

1. 医療機器
2. 医療機器（ＣＴ、ＭＲＩ、ＰＥＴ、マンモグラフィー、放射線治療器（体外照射））の

実態

・配置・保有状況（台数）

・稼働率

・検査の実施状況ううんィー患者延数診療所院外来患者施設数

1. 医療機器の共同利用のあり方について

・自院機器の共同利用として活用の希望

・共同利用であれば活用したい機器の有無

**２　二次医療圏における今後の取り組み**

1. 外来医療体制の推進について

・医療機関の連携　・初期救急　・在宅医療（グループ診療）等

（２）新規開業者への外来医療提供体制の情報提供について

*新規開業者に求める不足する医療機能について⇒圏域の意見を踏まえ記載*

（３）医療機器の今後のあり方について

　　　*医療機器の共同利用の方針⇒圏域の意見を踏まえ記載*